

『は？知り合い？
全然覚えてないわ
てかあんまり気安く
話しかけないで
もらっていい？』
撮影のジャマなんで』

「いやいや笑
あんなに愛し合った
仲じゃないかい笑」

(ラッキー♡たまたま
昔お気に入りだった子と再会♡
前より大分成長してるし
イベント後の性処理にピッタリw)

「それを忘れちゃうなんて
酷いなく♡あきらちゃん♡は♡」

『なっバカっ！っ！
わかったから！
話は後で！』

紫央アキラ
@nikkymade

「ほらwやっぱおマンコは
よく覚えてるじゃんw
忘れたフリなんか
しちゃって♪
おじさんちんぽで
まんこ負かされるの
大好きだったもんね！
あきらは♡」

そんなワケ……
あきらちゃん♡

「んゝまだ
口答えるの？w
相変わらず
生意気だね♪」

※この物語はフィクションであり、
実在の人物・団体とは一切関係ありません。

「唯の弱いトコ
ロックオンして……♡」



「オラオラ♡
おマンコ負けろっ♡
おマンコ負けろっ♡」

117

お!!

11 Feb

「こうやって
おじさんのこと怒らせて
下半身で理解らせ
られるの大好きだもんね
あきらはw」

三才圖會

「ほら伸びてないで
今度はご奉仕
してごらん♡」

ダメだ…コイツちゃんこ
デカ過ぎるっ♡
前みたいに♡
なりたくないっ…♡

25-26

「はい♡
敗北潮吹き上手♡♡
雑魚マンっぷりは
変わってないね♡」

後日

「良いね、
似合ってるよ
あきら♡」

『待つて…
マジでキショイ…
あれ撮ってるの?』

「当然♡
あきらとの記念の
ハメ撮りだよ♪
またセフレに
なったね♡」

『セフレって…っ!』
『調子乗んなっ!』
『この前は流されただけ
だしっ!それに…
セフレなんて
絶対ならないからっ!』
『エロ衣装着たら
終わりって
言ってたクセに…!』

「はははw
そんなこと言ってw
本気で嫌なら
カメコとオフで
会わないでしょw
エロ衣装まで着てw
乳首もこんなに
なってるし!♡」

『マジで調子乗んなっ!!
ちよっと昔に
関係あったからって…
今日はもうこれで
終わりだから!』
『画像もさっさと消せ!
なんでも思い通りに
なると思うなこの
クソキモオヤジがっ!!』

(なんだ…こまで来て
まだこんなに反抗的なのか!)

(ま、ちんこ
ぶち込めば
終わりだけどw)

「オラオラw
思い通りに
ならないんじや
なかった?
さっきっからココ
擦り上げる度に
潮吹いてるけど?w」

このちんぽ…
きくう—♡♡♡

いほおいほおい
おあてい
おあてい

「ははw
まだ強がつてるw
理解らせセックス
癖になっちゃって
るんだねw」

「今日はエロ衣装
着れたご褒美に
大好きな潮吹き
いっぱいさせて
あげるからね♡」

なごおなごお
おあてい
おあてい

いほおいほおい
おあてい
おあてい



「はい潮吹き〜♡♡♡」

「何度も何度もやるよ♡」



「そろ♡カリ首引っ掛けて〜」



「はいもういつか〜♡」

（イキ散らかしてる間にゴム外して…っ♡w）



「ほら逃げない逃げないwww無駄だぞ♡雑魚♡ほらほらほら♡」

「ヤッパこれっ♡へんにさせられるっ♡♡」



「待って…これ以上は…本当にムリっ…休ませて…」

ダメだ…これ以上は♡

「っ…何勝手にどっか行こうとしてるの？あゝそうか♡」

「立ちバックが
して欲しかったのかw」

ちがっ
ちがっ
ちがっ

「ほらほら♡
大好きな所
いっぱい当たるね♡
よかったね♡」

ちがっ
ちがっ
ちがっ

「ほらココ♡
大好きな裏側の
壁ゴリゴリ♡
はははw
クソキモオヤジの
ちんぽで潮
吹きっぱなしじゃんw」

ちがっ
ちがっ
ちがっ

ソコお♡
ヤバすぎい♡

「よしおじさん
イクからねっ！
まんこ締めて
一緒にイケっ！」

ちがっ
ちがっ
ちがっ

マジでこのちゃんぽ
好きになっちゃう
うう♡♡♡♡

(はいつ♡
中出しかんりよりww
スタイル良いし
強がりマゾ娘って
のも最高だな！)

「今後は
呼び出されたら
すぐまんこデリバリー
来るんだよ？」

「セフレになったん
だからね♡
理解ったの？
あきら♡」
(完堕ちするまで
じっくり愉しませて
もらうか♡)

出し
中
済

ほら♡
おじさんにだけ
見えるように♡

ムンムン...

まっは
松葉 あきら

コスネーム

『**紫央 アキラ**』

21歳/ショップ店員/彼氏無

3サイズ

B:94 W:64 H:89

カップ数:G

性感帯:まんこ
ポルチオ裏側

